

## 医療関係者等の理解や知識・スキルの向上

昨年度の懇談会では、在宅医療を手掛ける診療所数の増加や、円滑な退院支援、またバックベッド等の病院の支援等を推進するためには、診療所の医師、また病院医師や病棟看護職員等の病院スタッフの、在宅療養患者の生活や在宅医療・介護支援体制等の現状についての一層の理解促進が必要であるとの意見が多数でした。

## 1 取組みの目的やポイントのイメージ

昨年度の懇談会で出た意見を踏まえて、取り上げるテーマ選定や対象等の企画の参考となるよう、目的(ねらい)や深めるべき内容のポイントを以下にまとめました。

他の団体等の取組み内容や以下の点を参考にいただき、今後も引き続き、各団体にて在宅医療等の理解促進のための取組みを一層推進いただきたい。

### ○病院について

- ・病院から在宅へのスムーズな移行
  - ・急変時を含む、必要な検査や治療のための入院受入れ支援等の円滑化など
- ⇒ ・在宅療養及び在宅医療の実際についての理解を高める
- ・地域の在宅療養を支える職種の理解と連携を深める

### ○在宅医療の提供者について

- ・在宅医療を手掛ける診療所や薬局の増加
  - ・効果的で質の高い在宅医療の提供 など
- ⇒ ・在宅医療・在宅看取りの具体的ノウハウについての知識やスキルを高める
- ・地域の在宅療養を支える職種の理解と連携を深める

## 2 各団体の取組み状況について (p3～p16)

各団体において、現状でどのような取組をされているか、また実施により感じられる効果等について、ご報告いただきます。

## 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名：吹田市医師会

### 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
吹田市医師会 高齢者対策 委員会	在宅医療研修会(入門編)	在宅医療を始めてみたい 医師	在宅医療の実施におけるポイント、保険請求の方法、診療録記載の方法、在宅療養支援診療所などの届け出、訪問看護・ケアマネージャーなどの多職種との連携等について概説	医師12人(8/2) 医師17人(8/3)	H28.8.2 H28.8.3
吹田市医師会 高齢者対策 委員会	在宅医療同行研修	在宅医療を始めてみたい 医師	訪問診療に同行し、在宅医療の実際についてマンツーマンによる研修。	医師11人	H29.1～H29.3
吹田市医師会 高齢者対策 委員会	在宅医療地域連携研修会	医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネジャー	在宅医療での連携についての講演会 「在宅医療における地域診療・病診連携」 講師：医療法人出水クリニック 出水 明 先生	49名 医師、薬剤師、 訪問看護師、 ケアマネジャー	H29.2.18
吹田市医師会 高齢者対策 委員会	認知症地域ネットワーク会議	病院医師、看護師、MSW、医師会医師、行政	居宅介護支援事業所、居宅介護事業所、訪問看護ステーションへのアンケート調査の結果の報告。今後の認知症者の医療や介護など多職種間での連携についての討議。	26人	H29.3.25
吹田市医師会 高齢者対策 委員会	認知症地域ネットワーク研修会	医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネジャー、介護士	講演会『認知症診療のための地域連携』 講師：大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座精神医学講師 敷井裕光 先生	76人	H29.3.25

### 【取組みを実施して感じられる成果】

今まで在宅医療を行っていない医師に、ある程度具体的な在宅医療の概要を知ってもらった。  
在宅時医学総合管理料を算定する医院が増加した。  
平成28年、新たに在宅療養支援診療所が4件増加した。

### 【平成29年度の実施予定】

新たに在宅診療を行う予定の医療機関を対象に在宅医療開始する場合の情報提供のための講習会を予定している。  
今年度は、研修を医療機関連携のテーマで実施しようと考えている。  
また、在宅医療における医療技術の研修を予定している。

# 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名：吹田市歯科医師会

## 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
地域医療部	歯科四木会	吹田市歯科医師会 大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課 大阪府吹田保健所 吹田市(吹田市保健センター、高齢福祉室)	歯科健診、訪問事業等について連絡、検討を行う	各回12名程	2016/4/14 6/9 8/4 10/13 12/8 2017/2/9
地域医療部	出前講演 (ケアマネ塾にて)	ケアマネ	在宅における口腔ケアについて 講師 吹田市歯科医師会 三木秀治	50人	H28.6.23
口腔ケアセンター	介護職向け口腔ケア実践講座	介護職等	介護にかかわる職種向けに、歯科医師より口腔ケアの重要性に関する講話、歯科衛生士より実際に実施できるよう口腔ケアの実習を行った。講師 吹歯会員	3回で27名	H28.6.16 H28.10.13 H29.2.26
地域包括支援センター	「ケアマネ懇談会」での訪問歯科健診の周知	ケアマネ	ケアマネ懇談会において、在宅訪問歯科健診の周知のための活動をおこなった 担当 中井歯科衛生士	各回5～20名程	年6回
地域医療部	薬剤師会学術講演会	吹田市薬剤師会会員	「増える摂食嚥下障害に 薬剤師としてどう関わるか？」の演題で講演した 講師 吹田市歯科医師会 千原耕治	40名?	H28.11.22
訪問歯科衛生士	在宅訪問歯科症例検討会	歯科医師 歯科衛生士	在宅訪問歯科の症例を検討し口腔ケアの充実を目指し症例検討を行った	2回で58名	H28.8.7 H29.3.5
訪問歯科衛生士	訪問歯科衛生士連絡会	訪問歯科衛生士	在宅寝たきり高齢者等訪問歯科健康診査事業充実のため連絡会を開催した	2回で36名	H28.6.18 H29.2.4
大阪府歯科医師会	摂食嚥下障害に対応可能な歯科医療従事者育成事業	歯科医師	特養にて、利用者の摂食嚥下障害に対応するためミールラウンド、内視鏡検査を含めた研修会に参加した 府歯が開催 吹田市歯科医師会から1名参加	1名	H28.11.28 H28.12.12 H29.1.13
福祉研修部	第6回吹歯学術講演会	歯科医師	周術期口腔機能管理に関する勉強会 講師 市立豊中市民病院 歯科口腔外科部長 墨 哲郎 先生 他	35名	H29.2.20
地域医療部	健診説明会	歯科医師	各種健診について会員に説明 その中で訪問歯科健診についても説明 講師 吹田市歯科医師会 三木秀治	75名	H29.3.15

地域医療部	新入会員健診事業説明会	歯科医師(新入会員)	開業前の新入会員に各種健診、訪問歯科健診について説明	3回で6名	H28.5.11 H28.9.13 H28.10.18
地域医療部	健診事業スタッフ懇談会	地域医療部理事 各健診担当歯科衛生士	各種健診について検討 その中で訪問歯科健診についても検討した	15名	H28.9.10

### 【取組みを実施して感じられる成果】

保健センター、高齢支援室と2か月毎の歯科四木会で情報を交換するように努めている。  
症例検討会は歯科医師、訪問歯科衛生士の顔が見える関係づくりにも役に立っている。  
多職種、特にケアマネ等に対する訪問歯科健診の周知重要。ケアマネ懇談会等でのアピールが  
申込みに繋がっている。またケアマネの交代が他職に比べ早いので、継続して行う必要があると感じている。

### 【平成29年度の実施予定】

平成29年度も継続して各種事業を実施予定。  
今後はケアマネに加え、訪問看護師、訪問栄養士に対する訪問歯科健診、診療の  
周知の必要性があると考えている。  
新規事業としては訪問診療をする歯科医師を増やすための連絡会、研修会等を検討中。

## 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名： 吹田市薬剤師会

### 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
	地域連携研修会	薬剤師	吹田市地域包括支援センターの役割と薬局のかかわりについて	35人	H28.10.25
	在宅連携研修会	薬剤師	摂食嚥下・口腔ケア・薬剤師が知っておくべきこと	47人	H28.11.22
	在宅連携研修会	薬剤師	在宅訪問医が薬剤師に期待する事	51人	H29.2.28
	大阪府薬剤師会研修会	薬剤師	無菌調剤室利用者研修会座学	100人	H28.11.19
	大阪府薬剤師会研修会	薬剤師	無菌調剤室利用者研修会実習	100人	H29.1.22

### 【取組みを実施して感じられる成果】

多職種の活動を知ること、連携の必要さを改めて感じた。

### 【平成29年度の実施予定】

「医療用麻薬」、「在宅栄養療法について」他 薬剤師会会員対象に実施予定。

## 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名：大阪大学医学部附属病院

### 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
腎臓内科・保健医療福祉ネットワーク部	慢性腎臓病地域連携勉強会	地域の医師、看護師、薬剤師	腎臓病の基礎、在宅での腹膜透析の方法とトラブル対処法についての講演と実習	約50人	H29.1.19
腎臓内科	北摂PD医療連携セミナー	地域の医師、看護師、薬剤師	高齢者の在宅腹膜透析の課題と地域連携の推進についての講演会	約50人	H28.9.29

### 【取組みを実施して感じられる成果】

腹膜透析は、訪問看護ステーションや地域の診療所にとって経験の少ない治療手段であったが、具体的な手技を含めて詳細な内容を研修したことにより、地域での受け入れと連携が徐々にスムーズになりつつある。

### 【平成29年度の実施予定】

平成29年5月18日 慢性腎臓病地域連携勉強会  
平成29年9月28日 北摂PD医療連携セミナー

## 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名：済生会千里病院

### 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
患者支援センター	なでしこプラン研修会	介護事業所、ケアマネ等	急性期病院の役割と在宅医の立場(講演) 地域連携に関し、参加者によるグループワーク(意見交換)	148人	H28.6.9
同	千里 在宅医療・緩和を考える会	地域医療機関(病院、診療所等)や在宅医療スタッフ	一人暮らしを支える在宅医療の実践症例報告 急性期病院の役割と在宅医の立場(講演)	183人	H28.6.9
同	千里 在宅医療・緩和を考える会	地域医療機関(病院、診療所等)や在宅医療スタッフ	病院で終末期を迎えた認知症患者の症例報告 認知症の方が在宅で暮らすために必要なこと(講演)	151人	H28.11.10
同	千里 在宅医療・緩和を考える会	地域医療機関(病院、診療所等)や在宅医療スタッフ	在宅医療・緩和を考える会課題提起 若年がん患者の在宅医療連携(症例報告及び検討) 慢性心不全患者さんの在宅医療連携(同上)	92人	H29.3.9

### 【取組みを実施して感じられる成果】

地域医療機関や介護事業所や在宅医療に携わるスタッフとの連携推進、顔の見える関係づくりに主眼を置き企画してきた。そのなかで、それぞれの立場からの意見交換などができ、相互理解も進んでいっている。  
 今後は、がん患者さんだけでなく、慢性疾患についても理解や知識を深め、「高齢者のケアプランのあり方」、経済的な課題など話題も取り上げていきたい。

### 【平成29年度の実施予定】

2017.6.22 なでしこプラン研修会、在宅医療・緩和を考える会(心不全の在宅管理)

# 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名：済生会吹田病院

## 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
地域医療支援部 人材開発室	院内教育研修会	全職員	在宅専門医による在宅医療についての講演会 在宅医療とは「入門編」 講師：おおさか往診クリニック 田村 学医師	医師 20人 看護師 26人 その他 67人	H28.5.13
地域医療支援部	済生会吹田病院 第1回ティータイムセミナー	吹田市JR以南地区の地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員	「当院の外来の機能・役割について」 講師 外来看護師 外来部門 見学	院外 15人 院内 19人	H28.5.15
	済生会吹田病院 第2回ティータイムセミナー	摂津市および東淀川区東ブロックの地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員	「当院の外来の機能・役割について」 講師 外来看護師 外来部門 見学	院外 15人 院内 19人	H28.8.16
	済生会吹田病院 第3回ティータイムセミナー	吹田市JR以南地区、摂津市および東淀川区東ブロックの地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員	「当院の在宅支援調整室の役割～在宅医療の窓口は私たちです～」 講師 入退院・在宅支援調整室 和田室長 グループワーク	院外 36人 院内 15人	H28.11.22
	済生会吹田病院 第4回ティータイムセミナー	吹田市JR以南地区、摂津市および東淀川区東ブロックの地域包括支援センター職員、居宅介護支援事業所の介護支援専門員	「当院の薬剤師の役割」～みなさんの質問にお答えします～ 薬剤部 グループワーク	院外 23人 院内 15人	H29.2.14
看護部 入退院・在宅支援調整室	看護部 中堅研修 「訪問看護①」	卒後4～9年目及び師長推薦 看護師	訪問看護の基礎知識を理解し、在宅生活に向けての支援ができる 講師：吹田訪問看護ステーション 児浦所長	14人	H28.5.10
	訪問看護ステーション 実習	看護部 中堅研修 「訪問看護①」研修を終えた者	吹田訪問看護ステーション 訪問看護実習 5日間	14人	H28.7.4～ H28.12.2
	看護部 中堅研修 「訪問看護②」	看護部 中堅研修 「訪問看護①」研修、訪問看護ステーション実習を終えた者	吹田訪問看護ステーション実習（5日間）を終えての、気づきと学びを共有し、退院支援・療養支援へ繋げることができる。事例検討	14人	H29.2.10



## 【取組みを実施して感じられる成果】

### <院内教育研修会>

医師の参加は少なかったが、リハビリ・栄養士・看護師など在宅医療に興味がある職員の参加が多かった。参加した職員の在宅医療についての理解は深まった。

### <ティータイムセミナー>

ケアマネジャーや地域包括支援センター職員の当院への理解が深まるとともに、院内スタッフがケアマネジャーらの業務や困りごとを聞くことで、相互理解が深まった。

### <看護部研修>

研修で、退院支援に関係する制度、退院支援プロセスを理解することで、生活の場に退院していく患者のイメージが付き、実際に訪問看護実習で自宅訪問することで、イメージが実感に変わったという研修生の声があった。中堅研修を終えたスタッフが部署で伝達をすることで、「退院支援」が少しずつ出来る様になってきた。外来スタッフが研修に参加したことが「療養支援」を支える、病棟・外来・地域の連携のイメージを持ってもらえた成果が大きい

## 【平成29年度の実施予定】

### ○ティータイムセミナー

今年度も継続し、年3回程度開催予定。テーマは当院のがん診療やそれにまつわる事例検討を計画中

### ○看護部研修

中堅研修「訪問看護①②」、訪問看護ステーション実習を行う。

訪問看護①6/16

訪問看護実習:7月~12月

訪問看護②3/9

### ○地域医療支援部門

在宅医療推進懇談会開催予定。院内・院外の医師に参集頂き、在宅医療連携を進めるための問題を抽出し、課題解決に向けて共に何ができるか、協議する。

## 在宅医療等についての理解や知識・スキルの向上について

団体名：市立吹田市民病院

### 【平成28年度の取組み】

企画担当部署	取組み名	対象	内容	参加人数	開催日
病院 腫瘍内科	臨床セミナー	院内職員、院外の医療機関や 介護サービス事業所	「在宅医が考える医療連携について」 講師：緑・在宅クリニックの清水一亘先生	102人	H28.12.15
吹田呼吸 ケアを考 える会：委員 会	吹田呼吸ケアを考える会	院内職員、院外の医療機関や 介護サービス事業所	15回「肺の病気ってなーに？ ～肺炎・COPDなどの基礎を学ぶ～ 講師：呼吸器・アレルギー内科医師 16回「呼吸器患者のケア・リハビリのコツ」 講師：市民病院理学療法士・看護師・薬剤師・ 臨床工学技士	15回：20人 16回：18人	H28.10.13 H29.3.23

### 【取組みを実施して感じられる成果】

在宅療養に関する講演等は現在少なく院内スタッフにもっと啓発していく必要はある

### 【平成29年度の実施予定】

- ・29年度の臨床セミナーの予定で在宅療養に関する内容は現時点ではない
- ・吹田呼吸ケアを考える会は年2回の開催予定としているが内容は未定